

2024年10月24日

各 位

会 社 名 株式会社ディーエムエス  
代表者名 代表取締役社長 山本克彦  
(東証スタンダード市場・コード 9782)  
問合せ先  
役職・氏名 取締役 執行役員 管理本部長 橋本竜毅  
電話 03-3293-2961

中間業績予想と実績との差異、通期業績予想の修正、  
剰余金の配当（増額）及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2024年5月15日に公表しました2025年3月期第2四半期業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。また、2025年3月期通期の業績予想および2025年3月期の配当予想につきましても修正（増配）することといたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2025年3月期第2四半期業績予想と実績の差異(2024年4月1日～2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 11,700	百万円 330	百万円 350	百万円 240	円 銭 41.63
実績値(B)	12,477	485	516	352	61.72
増減額(B-A)	777	155	166	112	—
増減率(%)	6.6	47.3	47.5	46.7	—
(ご参考)前期実績 (2024年3月期第2四半期)	13,431	793	812	561	95.61

(2) 2025年3月期通期業績予想の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 26,200	百万円 950	百万円 1,000	百万円 700	円 銭 121.41
今回修正予想(B)	26,977	1,105	1,166	812	143.83
増減額(B-A)	777	155	166	112	—
増減率(%)	3.0	16.4	16.6	16.0	—
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	26,903	1,370	1,409	1,519	260.57

### (3) 修正の理由

第2四半期におきましては、主力のダイレクトメール事業で既存顧客の取引窓口の拡大や新規受注を促進した結果、売上は堅調に推移いたしました。また、利益面では増収効果や内製化促進効果等により計画を大きく上回りました。

また、当該実績値および今後の動向を鑑み、2024年5月15日に公表しました通期業績予想につきましても修正をいたしました。

## 2. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正について

### (1) 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2024年5月15日公表)	前期実績 (2024年3月期 中間)
基準日	2024年9月30日	同左	2023年9月30日
1株当たり配当金	37円00銭	35円00銭	25円00銭
配当金総額	208,897千円	—	146,486千円
効力発生日	2024年12月6日	—	2023年12月1日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

### (2) 期末配当予想の修正の内容

	1株当たりの配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2024年5月15日公表)	35円00銭	40円00銭	75円00銭
今回修正予想	<del>35円00銭</del>	49円00銭	86円00銭
当期実績	37円00銭	<del>40円00銭</del>	<del>75円00銭</del>
前期実績 (2024年3月期)	25円00銭	54円00銭	79円00銭

### (3) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題のひとつとして認識し、経営基盤の強化を図りつつ、競争力強化のための設備投資の原資を確保するとともに、株主の皆様への利益還元を行うことを基本方針としております。

この方針のもと、当社は、2025年3月期から2027年3月期の配当について、配当性向60%を目安として取り組むこととしております。

上記の今期業績予想の上方修正および株主還元の方針に基づき、中間配当を1株当たり35円から37円、期末配当予想を1株当たり40円から49円に修正いたします。

この結果、当期の年間配当予想は、1株当たり86円（従来予想75円、前期実績79円）となります。

(注) 本資料に記載されている業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上